

南相馬市仮設焼却施設2号炉 平成 31 年度維持管理記録

	測定頻度	項目	基準値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
特定廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	0.00												
一般廃棄物処理量	—	処理量 ton	—	1,215.06												
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値	—													
燃焼室温度	連続	測定結果 °C	800以上	912												
集じん器No.1入口温度	連続	測定結果 °C	200以下	180												
煙突一酸化炭素濃度	連続	測定結果 ppm	100以下	1												
たい積したばいじんの除去を行った日	—	冷却設備	—	冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われます。												
	—	排ガス処理設備	—													
排ガス中のダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月18日												
		測定結果通知日	—	5月15日												
		測定結果 ng-TEQ/m ³ _N	0.1以下	0.000056												
排ガス中のばい煙量 またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月17日												
		測定結果通知日	—	5月9日												
		硫黄酸化物	測定結果 ppm	100以下	0.5未満											
		ばいじん	測定結果 g/m ³ _N	0.02以下	0.002未満											
		塩化水素	測定結果 mg/m ³ _N	244以下	2.1											
窒素酸化物	測定結果 ppm	150以下	96													
排ガス中の放射性物質濃度	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突												
		排ガス採取日	—	4月17日												
		測定結果通知日	—	4月26日												
		放射性物質濃度 ※4	測定結果	¹³⁴ Cs Bq/m ³	※5	ND										
¹³⁷ Cs Bq/m ³	ND															
合計 Bq/m ³	ND															

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「—」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、 ^{134}Cs 濃度(Bq/m³)/20(Bq/m³)+ ^{137}Cs 濃度(Bq/m³)/30(Bq/m³)で算出される値が1以下である。